

新規公開資料について

二〇一九年一月一日より左記資料を公開した。

三井鉱山本店資料（請求記号「鉱山本店」一一九～一三六）

戦前・戦時期を通じて三井財閥の中核企業の一つであり、財閥解体後も日本の代表的な炭鉱企業であり続けた三井鉱山株式会社の本店資料が、二〇一四年に三井文庫に寄贈された。これらの資料は、準備が整ったものから順次公開することとし、二〇一八年に一部資料を第一回分として公開した。

今回、引き続き続いて決算にかかわる資料一八点を公開する。昭和二十七年一月から昭和二十八年九月までの「残高試算表」、昭和二十八年下期から昭和三十六年上期までの「営業報告書」、昭和二十七年上期から昭和三四年下期までの「決算関係表」が含まれる。

本資料の検索は閲覧室備え付けの冊子目録で行い、デジタル画像により閲覧に供するものとする。